

### Ⅲ 属性ごとの主な特徴



これまでの「住み心地」から「成長戦略」までの調査項目について、属性ごとの主な特徴を上げると以下のとおりです。

## ●住み心地について

### 問2 住みやすさ (93.8%)

○住みやすいと感じる人の割合が全体を下回っている属性

- 30歳代 (90.9%)
- 未就学児と同居している方 (89.2%)
- 社宅・寮・間借り・住込み (88.9%)
- 居住年数1年未満 (88.9%)

### 問3 定住意向 (84.7%)

○住み続けたいと思う人の割合が全体を下回っている属性

- 20歳代 (66.1%)、30歳代 (74.3%)
- 高島平地域 (80.6%)
- 学生 (73.3%)、会社員等 (78.0%)
- 未就学児と同居している方 (78.4%)
- 一戸建 (賃貸) (74.2%)、マンション・アパート (賃貸) (77.8%)
- 居住年数1年以上5年未満 (62.8%)

○30歳代、高島平地域、子育て世帯における転出理由として、区外の方が「子育てしやすい環境であるため」「子どもの教育環境が充実しているため」が上位5位までに挙げられています

### 問4 愛着 (76.4%) と誇り (39.1%)

○板橋区に愛着と誇りを感じる人の割合が全体を下回っている属性

- 30歳代 (愛着 67.4%、誇り 24.1%)、
- 未就学児と同居している方 (愛着 67.6%、誇り 25.5%)

### 問5 「めざすまちの姿」に対する満足度について

○30歳代、会社役員、未就学児と同居している方、社宅・寮・間借り・住込みは、全体と比べて満足度が低い傾向があります

○居住年数が浅いほど、満足度が低い傾向があります

○属性別にみて満足度が低い施策と属性

- 「魅力ある商店街」：志村地域
- 「活力ある工業」：直前の居住地が都内他市町村内
- 「農地の保全・活用」：志村地域、直前の居住地が都内他市町村内
- 「自然地の保全」：板橋地域、一戸建て(賃貸)
- 「防犯対策」：小学生と同居している方、直前の居住地が都内他市町村内
- 「水害対策」：小学生と同居している方、一戸建て(賃貸)
- 「空気・水」：直前の居住地が都内他市町村内
- 「歩行の安全」：小学生と同居している方

○70歳代、学生、中学生と同居している方は、全体と比べて満足度が高い傾向があります

○属性別にみて満足度が高い施策と属性

- 「子育て環境」：主婦・主夫
- 「地域連携による子育て」：小学生と同居している方
- 「生涯学習」：主婦・主夫
- 福祉分野：女性、主婦・主夫
- 「地域社会活動」：小学生と同居している方
- 「文化芸術」：小学生と同居している方
- 文化・国際交流分野：女性

●今後の行政サービスの負担のあり方について

問6 税金に見合った行政サービス（感じられる 28.3%、感じられない 50.1%）

○享受している行政サービスに比べて負担感が大きいと感じている属性

- 20 歳代（感じられる 20.2%、感じられない 63.3%）、30 歳代（感じられる 18.7%、感じられない 57.2%）
- 会社員・公務員（感じられる 22.0%、感じられない 57.8%）
- 二世帯同居（親と同居）（感じられる 19.6%、感じられない 55.2%）
- マンション・アパート（感じられる 20.8%、感じられない 51.2%）
- 居住年数 1 年以上 5 年未満（感じられる 17.1%、感じられない 65.9%）

問7 将来的な行政サービスと住民負担のバランス

（全体の傾向）

サービス縮小・負担維持	32.8%
サービス維持・負担増	22.5%
サービス縮小・負担減	19.6%
サービス拡大・負担増	9.3%

○「サービス縮小・負担減」の割合が「サービス維持・負担増」の割合よりも高い属性

- 30 歳代、40 歳代
- 高島平地域
- 三世帯同居
- 小学生、中学生と同居している方
- 一戸建（賃貸）、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅

問8 重点的に力を入れるべき分野

（全体の傾向）

- 第1位 介護・高齢福祉・見守り
- 第2位 子育て
- 第3位 防犯
- 第4位 高齢者社会参加・介護予防
- 第5位 学校教育

○「交通安全」を上位 5 位までに挙げた属性

- 男性
- 60 歳代、70 歳以上
- 自営業・自由業・無職
- 65 歳～74 歳の家族のいる世帯
- 一戸建（賃貸）、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅
- 居住年数 20 年以上

○「就労支援」を上位 5 位までに挙げた属性

- 20 歳代、60 歳代
- 学生、アルバイト・パート
- 三世帯同居
- 一戸建（賃貸）、マンション・アパート（賃貸）

○「防災」を上位 5 位までに挙げた属性

- 30 歳代、50 歳代
- 志村地域
- 二世帯同居（親と同居）
- 中学生と同居している方、75 歳以上の家族と同居している方
- 居住年数 5 年以上 10 年未満

○「緑・公園・景観」を上位 5 位までに挙げた属性

- 会社役員
- 未就学児と同居している方、小学生と同居している方

## ●成長戦略について

### 問9 成長戦略の認知度と重要度

- 認知度は年齢層が高くなるほど上がる傾向があります
- 全体的に認知度が高い属性
  - 学生、自営業・自由業
  - 三世帯同居
  - 一戸建（持ち家）
- マンション・アパート（賃貸）に住んでいる人の認知度は、すべての項目で全体よりも低くなっています
- 「未来につなぐ子育て・教育」の重要度が高い属性
  - 30 歳代
  - 子どもと同居している方（未就学児、小学生、中学生）
- 70 歳以上では、「シティプロモーションによる魅力発信」の重要度が相対的に高くなっています
- 65 歳以上の家族と同居している方では、「産業文化都市『板橋』の創出」「大学・研究機関等との連携」の認知度・重要度が相対的に高くなっています

### 問10 子育て・教育の重点施策

（全体の傾向）

- 第1位 保育施設の整備
- 第2位 乳幼児の子育て支援の充実
- 第3位 子どもの医療・保健の充実
- 第4位 放課後の居場所の確保・充実
- 第5位 子育てを支える地域連携強化
- 60 歳代では、「元気高齢者による子育て支援」を上位5位までに挙げています
- 「緑・自然にふれることができる環境の保全」を上位5位までに挙げた属性
  - 男性
  - 40 歳代、50 歳代、70 歳代
  - 常盤台地域、赤塚地域
  - 会社員・公務員、自営業・自由業、主婦・主夫
  - 単身世帯
  - 一戸建（持ち家）、マンション（持ち家）、社宅・寮・間借り・住込み
- 「スポーツ・遊び場の確保・充実」を上位5位までに挙げた属性
  - 男性
  - 20 歳代、30 歳代
  - 会社役員
  - 二世帯同居（親と同居）、三世帯同居
  - 子どもと同居している方（未就学児、小学生、中学生）
  - 一戸建（賃貸）、都市再生機構・公社住宅・都営住宅・区営住宅
- 「教員の指導力」を上位5位までに挙げた属性
  - 志村地域、高島平地域
  - 学生
  - 二世帯同居（子と同居）、三世帯同居
  - 小学生と同居している方、中学生と同居している方

### 問11 2020 年東京オリンピック・パラリンピック大会開催に向けた重点施策

（全体の傾向）

- 第1位 災害に強いまちづくり
- 第2位 道路などインフラの整備
- 第3位 おもてなしの心の醸成とボランティアの育成
- 第4位 外国人旅行者等の受入体制
- 第5位 外国語・国際理解教育の推進
- 「まち全体の機運の醸成」を上位5位までに挙げた属性
  - 男性

- 30 歳代、40 歳代、60 歳代
- 板橋地域、志村地域
- 会社員・公務員、会社役員、学生、無職
- 単身世帯、二世帯同居（子と同居）、三世帯同居
- 未就学児と同居している方、中学生と同居している方
- マンション（持ち家）、マンション・アパート（賃貸）、社宅・寮・間借り・住込み
- 「ユニバーサルデザインの推進」を上位 5 位までに挙げた属性
  - 20 歳代
  - 常盤台地域
  - その他世帯
- 「スポーツに取り組みやすい環境の充実」を上位 5 位までに挙げた属性
  - 70 歳以上
  - 会社役員
  - 中学生と同居している方
  - 一戸建（賃貸）

# 属性ごとの主な特徴一覧

属性	調査項目				
	問 2 住みやすさ 全体 93.8%	問 3 定住意向 全体 84.7%	問 3-1 定住理由 ①通勤・通学 ②消費生活・利便 ③緑・公園・景観 ④医療・福祉・介護 ⑤治安	問 3-2 転出先 ①23 区内 ②都内市町村 ③埼玉 ④千葉・神奈川	問 3-3 転出理由 ①通勤・通学 ②緑・公園・景観 ③消費生活・利便 ④にぎわい ⑤職場・学校
性別					
年代別	■30 歳代 90.9%	■20 歳代 66.1% ■30 歳代 74.3%	■20 歳～40 歳代 「職場・学校が近い」「子育てしやすい環境」が上位	■50 歳～60 歳代 他に比べて都外の割合が高い	■30 歳代 「子育て」「教育」が上位 ■70 歳以上 「医療・福祉・介護」が上位
地域別		■高島平 80.6%		■板橋・常盤台 他に比べて都外の割合が高い	■高島平 「子育て」が上位
職業別		■学生 73.3% ■会社員等 78.0%			■自営業・自由業 ■会社役員 「物件が安い」「教育」が上位
世帯構成別					
同居家族別	■未就学児 89.2%	■未就学児 78.4%		■未就学児 ■小学生 ■中学生 他に比べて 23 区内の割合が高い	■未就学児 ■小学生 ■中学生 「子育て」「教育」が上位
住居形態別	■社宅等 88.9%	■一戸建(賃貸) 74.2% ■マンション(賃貸) 77.8%	■マンション(賃貸)・社宅等 「職場・学校が近い」が上位		
居住年数別	■1 年未満 88.9%	■1～5 年 62.8%	■1 年未満 「物件が安い」が上位 ■1～10 年 「職場・学校が近い」が上位	■20 年以上 他に比べて都外の割合が高い	
直前の居住地別					

属性	調査項目			
	問 4 愛着と誇り 愛着 76.4% 誇り 39.1%	問 4-1 愛着理由 ①通勤・通学 ②消費生活・利便 ③緑・公園・景観 ④治安 ⑤医療・福祉・介護	問 4-1 誇り理由 ①緑・公園・景観 ②治安 ③医療・福祉・介護 ④通勤・通学 ⑤伝統・文化	問 5 施策の満足度 ①公共交通 ②食品衛生 ③ごみ出しルール ④自然地の保全 ④公園・緑地の整備
性別				■福祉分野、文化・国際交流分野の満足度は女性の方が満足度が高い
年代別	■30 歳代 愛着 67.4% 誇り 24.1%		■20 歳代 「商店街」が上位 ■60 歳代 「生涯学習」が上位	■全体的に 70 歳代の満足度が高く、30 歳代は満足度が低い
地域別		■板橋 「商店街」が上位	■板橋 「商店街」が上位 ■志村 「生涯学習」が上位	■板橋 「自然」の満足度が低い ■志村 「商店街」「農地」の満足度が低い
職業別		■会社役員 ■学生 「健康・スポーツ」が上位		■学生は全体的に満足度が高く、主婦・主夫は子育て、生涯学習、福祉分野の満足度が相対的に高い ■会社役員は全体的に満足度が低い
世帯構成別	■三世帯同居 誇り 29.5%	■二世帯同居 (子と同居) 「子育て」が上位	■二世帯同居 (子と同居) ■三世帯同居 「生涯学習」が上位	
同居家族別	■未就学児 愛着 67.6% 誇り 25.5%	■未就学児 ■小学生 ■中学生 「子育て」が上位	■未就学児 ■小学生 ■中学生 「子育て」「生涯学習」が上位	■未就学児 全体的に満足度が低い ■小学生 「地域連携による子育て」「地域社会活動」「文化芸術」における満足度が高い一方、「防犯対策」「水害対策6758」「歩行の安全」における満足度が低い ■中学生 全体的に満足度が高い
住居形態別				■一戸建(賃貸) 「水害対策」「自然地の保全」における満足度が低い ■社宅・寮・間借り・住込み 全体的に満足度が低い
居住年数別				■居住年数が浅いほど満足度が低い傾向
直前の居住地別				■千葉・神奈川からの転入者で「教育」「スポーツ」の満足度が高い傾向 ■都内他市町村からの転入者で「活力ある工業」「農地の保全・活用」「防犯対策」「空気・水」の満足度が低い



属性	調査項目		
	問 6 税金に見合った行政サービス 感じられる 28.3% 感じられない 50.1%	問 7 将来的な行政サービスと負担 サービス縮小・負担維持 32.8% サービス維持・負担増 22.5% サービス縮小・負担減 19.6% サービス拡大・負担増 9.3%	問 8 重点に力を入れるべき分野 ①介護・高齢福祉・見守り ②子育て ③防犯 ④高齢者社会参加・介護予防 ⑤学校教育
性別			■男性 「交通安全」が上位
年代別	■20 歳代 感じられる 20.2% 感じられない 63.3% ■30 歳代 感じられる 18.7% 感じられない 57.2%	■30 歳代・40 歳代では、「サービス縮小・負担減」の割合が「サービス・維持・負担増」の割合よりも高い	■20 歳代、60 歳代 「就労支援」が上位 ■30 歳代、50 歳代 「防災」が上位 ■60 歳代、70 歳以上 「交通安全」が上位
地域別		■高島平では、「サービス縮小・負担減」の割合が「サービス・維持・負担増」の割合よりも高い	■志村地域 「防災」が上位
職業別	■会社員等 感じられる 22.0% 感じられない 57.8%	■会社役員では、「サービス維持・負担増」の割合が一番高い ■学生では、「サービス縮小・負担維持」と「サービス縮小・負担減」が同率で一番高い	■自営業等、無職 「交通安全」が上位 ■会社役員 「緑・公園・景観」が上位 ■学生、アルバイト等 「就労支援」が上位
世帯構成別	■二世帯同居（親と同居） 感じられる 19.6% 感じられない 55.2%	■三世帯同居では、「サービス縮小・負担減」の割合が「サービス維持・負担増」よりも高い	■二世帯同居（親と同居） 「防災」が上位 ■三世帯同居 「就労支援」「中小企業支援」が上位
同居家族別		■小学生のいる世帯、中学生のいる世帯では、「サービス縮小・負担減」の割合が「サービス維持・負担増」よりも高い	■未就学児、小学生 「緑・公園・景観」が上位 ■中学生、75 歳以上 「防災」が上位 ■65～74 歳 「交通安全」が上位
住居形態別	■マンション等（賃貸） 感じられる 20.8% 感じられない 51.2%	■一戸建（賃貸）・都市再生機構等では、「サービス縮小・負担減」の割合が「サービス維持・負担増」よりも高い ■社宅等では、「サービス維持・負担増」の割合が一番高い	■一戸建（賃貸）、マンション等（賃貸） 「就労支援」が上位 ■一戸建（賃貸）、UR等 「交通安全」が上位 ■社宅等 「環境・清掃・リサイクル」「道路・交通」が上位
居住年数別	■1 年未満 感じられる 19.4% 感じられない 44.4% ■1～5 年 感じられる 17.1% 感じられない 65.9%		■1 年未満 「環境・清掃・リサイクル」が上位 ■5～10 年 「防災」が上位 ■20 年以上 「交通安全」が上位

属性	調査項目		
	問 9 成長戦略の認知度と重要度	問 10 子育て・教育の重点施策 ①保育施設の整備 ②乳幼児の子育て支援の充実 ③子どもの医療・保健の充実 ④放課後の居場所の確保・充実 ⑤子育てを支える地域連携強化	問 11 オリンピックに向けた重点施策 ①災害に強いまちづくり ②道路などインフラの整備 ③もてなしの心醸成とボランティア養成 ④外国人旅行者等の受入体制 ⑤外国語・国際理解教育の推進
性別		■男性 「緑・自然」「スポーツ・遊び場」が上位	■男性 「機運の醸成」が上位
年代別	■認知度は年齢層が高くなるほど上がる傾向 ■30 歳代 「子育て・教育」の重要度が高い ■70 歳以上 「シティプロモーション」の重要度が高い	■20 歳代、30 歳代 「スポーツ・遊び場」が上位 ■40 歳代、50 歳代、70 歳以上 「緑・自然」が上位 ■60 歳代 「元気高齢者による子育て支援」が上位	■20 歳代 「ユニバーサルデザイン」が上位 ■30 歳代、40 歳代、60 歳代 「機運の醸成」が上位 ■70 歳以上 「スポーツ環境」が上位
地域別		■常盤台、赤塚 「緑・自然」が上位 ■志村、高島平 「教員の指導力」が上位	■板橋、志村 「機運の醸成」が上位 ■常盤台 「ユニバーサルデザイン」が上位
職業別	■全体的に学生の認知度が低い ■全体的に自営業・自由業の認知度が高い	■会社員等、自営業等、主婦等 「緑・自然」が上位 ■会社役員 「住宅」「スポーツ・遊び場」が上位 ■学生 「教員の指導力」「学習環境」「保幼小中連携」が上位	■会社員等、会社役員、学生、無職 「機運の醸成」が上位 ■会社役員 「スポーツ環境」が上位 ■学生 「環境施策」が上位
世帯構成別	■全体的に三世帯同居の認知度が高い	■単身 「緑・自然」が上位 ■二世帯(子と同居)、三世帯 「教員の指導力」が上位 ■二世帯(親と同居)、三世帯 「スポーツ・遊び場」が上位	■単身、二世帯(子と同居)、三世帯同居 「機運の醸成」が上位 ■その他 「ユニバーサルデザイン」が上位
同居家族別	■子どものいる世帯では「子育て・教育」の重要度が高い ■65 歳以上の家族がいる世帯では「産業」「大学等連携」の認知度・重要度が高い	■子どものいる世帯 「スポーツ・遊び場」が上位 ■小学生、中学生 「教員の指導力」が上位 ■中学生 「学習環境」が上位	■未就学児、中学生 「機運の醸成」が上位 ■中学生 「スポーツ環境」が上位
住居形態別	■一戸建(持ち家)の認知度がすべての項目で全体よりも高い ■マンション等(賃貸)の認知度はすべての項目で全体よりも低い	■一戸建(持ち家)、マンション(持ち家)、社宅等 「緑・自然」が上位 ■一戸建(賃貸)、UR等 「スポーツ・遊び場」が上位	■マンション(持ち家)、マンション(賃貸)、社宅等 「機運の醸成」が上位 ■一戸建(賃貸) 「スポーツ環境」が上位

## IV 基本計画の施策体系別にみた 満足度の経年変化



「板橋区基本計画」（平成18年度～平成27年度）において個別目標ごとに設定している成果指標のうち、区民意識意向調査の満足度を指標とする計56項目（問4の2項目、問5の51項目、問12-1の1項目、問17の2項目）について、平成17年度（基本計画策定時の現状値）から平成27年度までの経年変化を個別目標ごとにまとめました。「満足」と「まあ満足」を合計した値（以下、『満足』と示す）が全体に占める割合の推移のほかに、経年変化をより詳細に分析するため、加重平均値でみる満足度の推移も示しました。

#### 「加重平均値でみる満足度の推移」の留意点

平成23年度調査以降、56項目の設問の選択肢に「わからない」を追加しています。以下の算出方法にもあるとおり、加重平均値の算出にあたり、分母において「わからない」と答えた人の数を回答者数から引くため、「わからない」の選択肢がない場合と比較して、分母が小さくなります。そのため、平成21年度調査以前と比較して『満足』や『不満足』に差異がない場合であっても、加重平均値の推移は正の場合は高く、負の場合は低くなる傾向がみられますので留意が必要です。（次ページ以降の図Ⅰ-1～図Ⅳ-2の加重平均値でみる満足度の推移の折れ線グラフでは、平成21年度と平成23年度の数値を線で結んでいません）

『満足』の割合、及び加重平均値でみる満足度は、以下の要領で算出しました。

#### （１）『満足』の割合

問5と問12-1では、「満足」と「まあ満足」を合計した値。問4では、区への愛着・区への誇りを「感じる」と「まあ感じる」を合計した値。問17では、区計画への参加機会の充実・区民の声の区政への反映を「非常に感じる」と「まあ感じる」を合計した値。

#### （２）加重平均値でみる満足度

問5と問12-1では、「満足」に“+2”、「まあ満足」に“+1”、「どちらでもない」に“0”、「やや不満」に“-1”、「不満」に“-2”を与えて、以下の計算式で加重平均値を算出しました。

$$\begin{aligned} & \text{問5・問12-1の加重平均値} = \frac{(\text{満足という回答者数} \times “+2”) + (\text{まあ満足という回答者数} \times “+1”) \\ & \quad + (\text{どちらでもないという回答者数} \times “0”) \\ & \quad + (\text{やや不満という回答者数} \times “-1”) + (\text{不満という回答者数} \times “-2”)}{(\text{回答者数} - (\text{わからないという回答者数} + \text{無回答者数}))} \end{aligned}$$

※問12-1では「わからない」の選択肢がないため、「わからないという回答者数」は0人として算出

問4では、「感じる」に“+2”、「まあ感じる」に“+1”、「あまり感じない」に“-1”、「感じない」に“-2”を与えて、以下の計算式で加重平均値を算出しました。

$$\begin{aligned} \text{問4の加重平均値} = & \frac{(\text{感じるという回答者数} \times “+2”) + (\text{まあ感じるという回答者数} \times “+1”) \\ & + (\text{やや不満という回答者数} \times “-1”) + (\text{不満という回答者数} \times “-2”)}{(\text{回答者数} - \text{無回答者数})} \end{aligned}$$

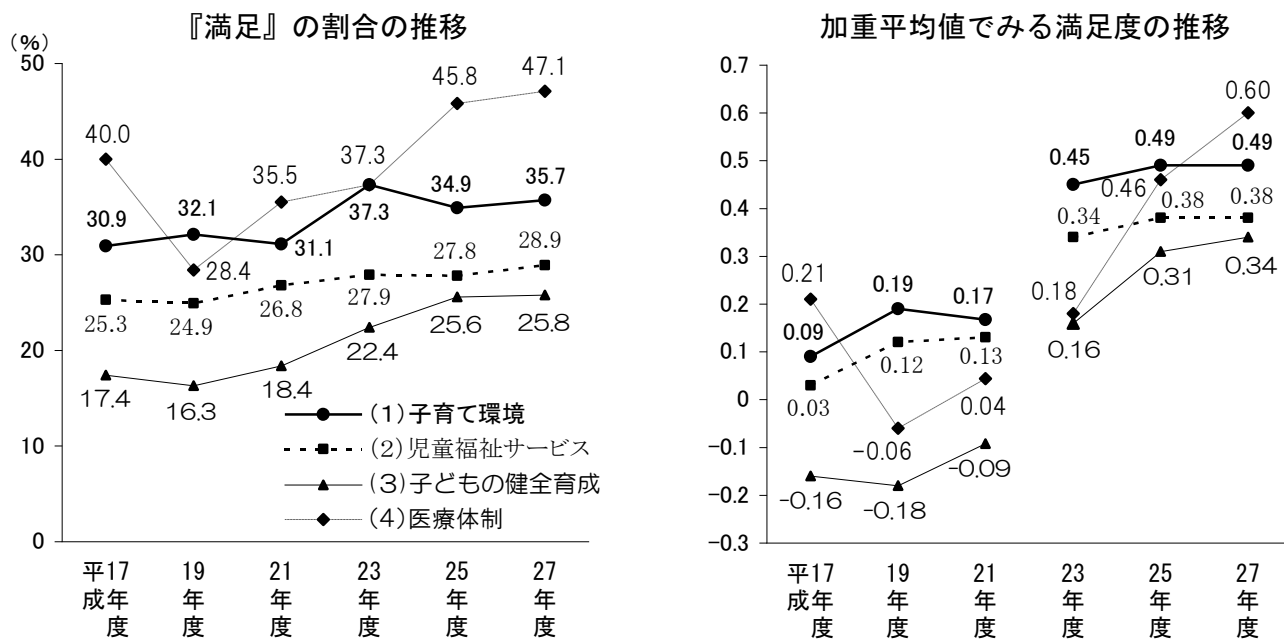
問17では、「非常に感じる」に“+2”、「まあ感じる」に“+1”、「どちらともいえない」に“0”、「あまり感じない」に“-1”、「感じない」に“-2”を与えて、以下の計算式で加重平均値を算出しました。

$$\begin{aligned} \text{問17の加重平均値} = & \frac{(\text{非常に感じるという回答者数} \times “+2”) + (\text{まあ感じるという回答者数} \times “+1”) \\ & + (\text{どちらともいえないという回答者数} \times “0”) \\ & + (\text{あまり感じないという回答者数} \times “-1”) + (\text{感じないという回答者数} \times “-2”)}{(\text{回答者数} - (\text{わからないという回答者数} + \text{無回答者数}))} \end{aligned}$$

## 1. 基本目標Ⅰ のびやかに生きがいをもって暮らすまち

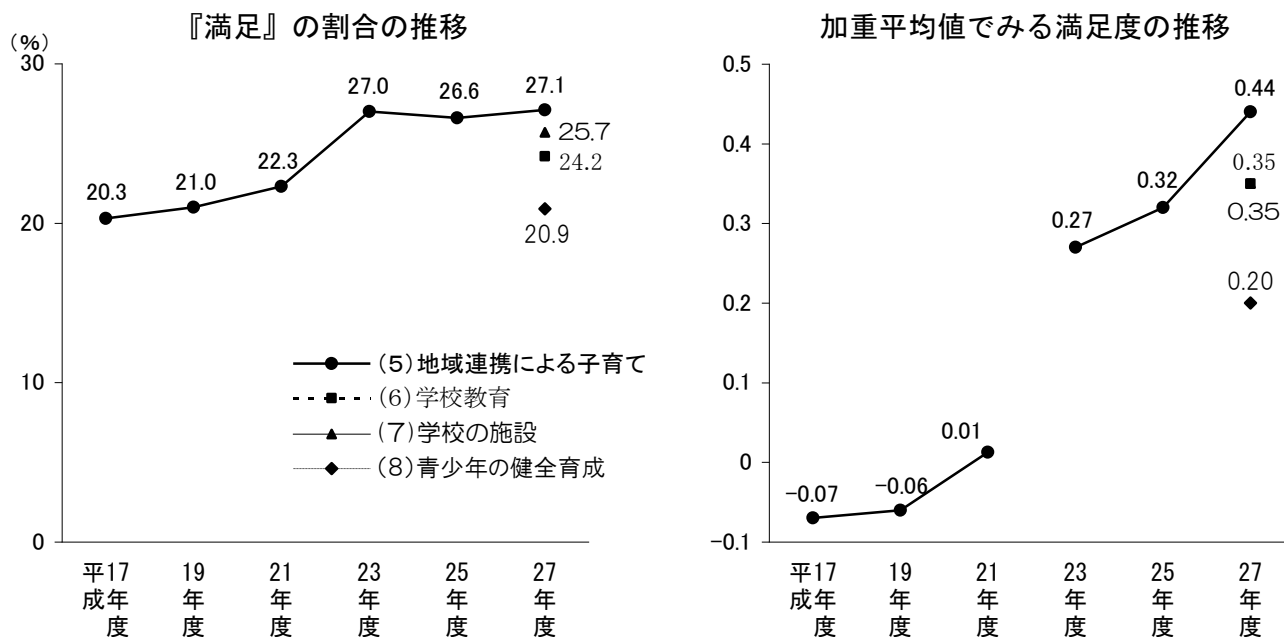
「個別目標Ⅰ－１ 安心して子どもを生み育てられるまち」について、(1) 子育て環境に対する『満足』の割合は平成23年度と比較して平成27年度は低下している一方、加重平均値はわずかながら上昇しています。(3) 子どもの健全育成と(4) 医療体制に対する『満足』の割合及び加重平均値は、どちらも最も評価が低かった平成19年度以降上昇傾向にあります。(図Ⅰ－１)

図Ⅰ－１ 個別目標Ⅰ－１ 安心して子どもを生み育てられるまち（経年変化）



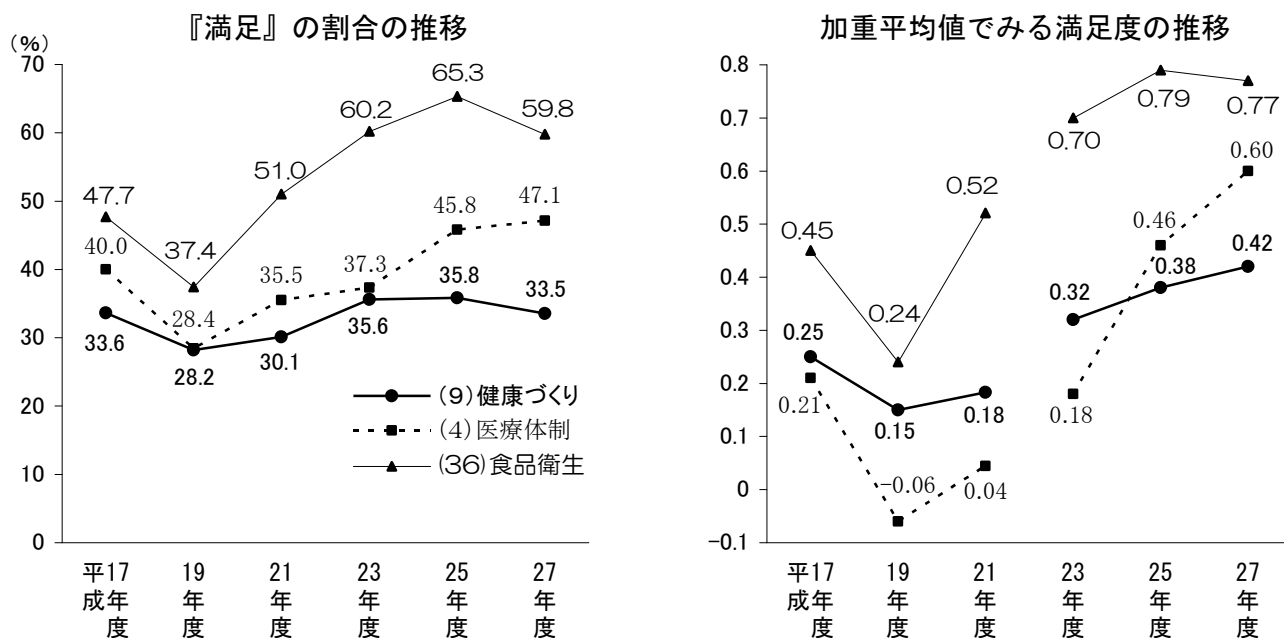
「個別目標Ⅰ－２ 次世代の生きる力をはぐくむまち」について、過去の調査で質問していた(5) 地域連携による子育ての経年変化をみると、『満足』の割合は、平成23年度以降27%前後で推移している一方、加重平均値は上昇しています。(図Ⅰ－２)

図Ⅰ－２ 個別目標Ⅰ－２ 次世代の生きる力をはぐくむまち（経年変化）



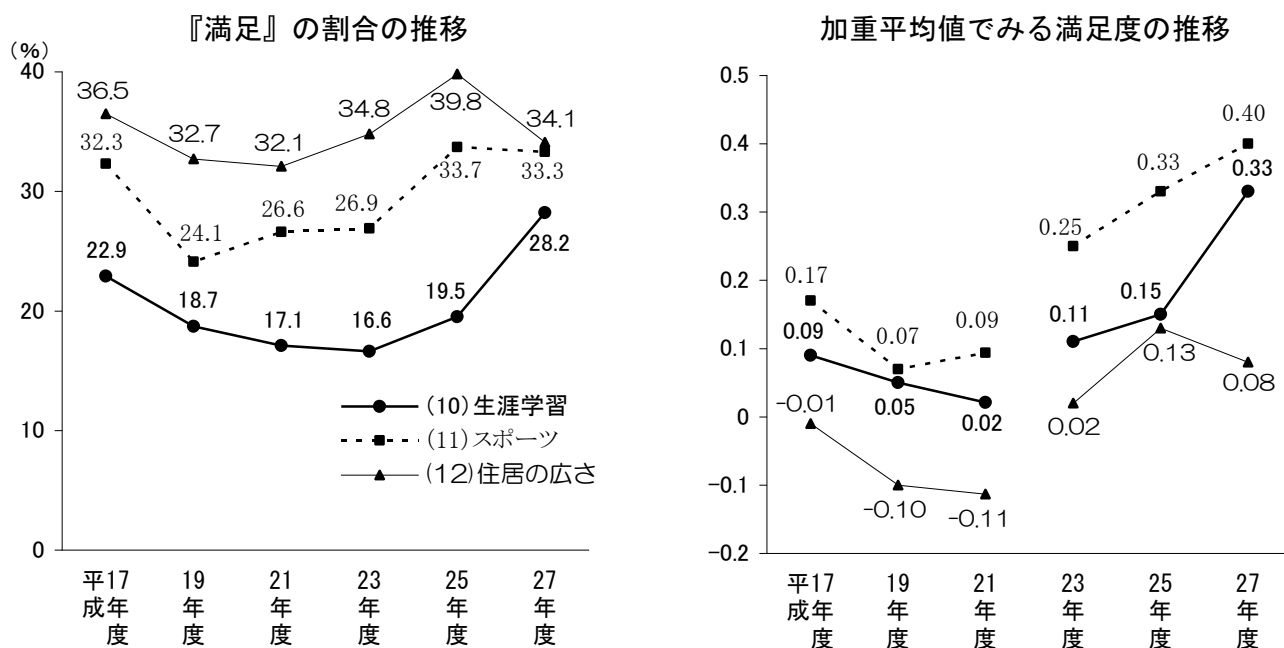
「個別目標Ⅰ－３ 一人ひとりが健康づくりに取り組むまち」について、(9) 健康づくりに対する『満足』の割合は平成23年度と比較して平成27年度は低下している一方、加重平均値は上昇しています。(36) 食品衛生に対する『満足』の割合及び加重平均値は、どちらも最も評価が低かった平成19年度以降上昇傾向にありましたが、平成27年度は低下しています。(図Ⅰ－３)

図Ⅰ－３ 個別目標Ⅰ－３ 一人ひとりが健康づくりに取り組むまち（経年変化）



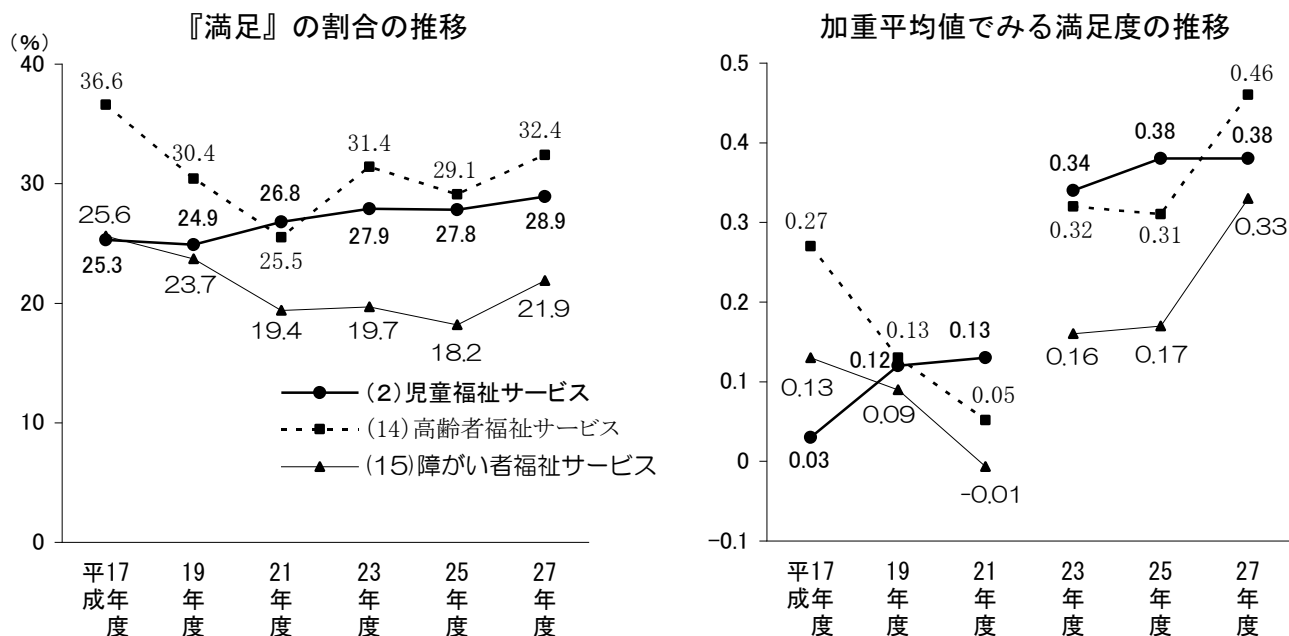
「個別目標Ⅰ－４ 生涯を通じてこころ豊かに過ごせるまち」について、(10) 生涯学習に対する『満足』の割合及び加重平均値は、どちらも平成23年度以降上昇傾向にあります。(11) スポーツに対する加重平均値は最も評価が低かった平成19年度以降上昇傾向にあります。(12) 住居の広さに対する『満足』の割合は、他の2つの施策項目と比較してどの年度においても高い水準にある一方、加重平均値はどの年度においても低い水準にあります。(図Ⅰ－４)

図Ⅰ－４ 個別目標Ⅰ－４ 生涯を通じてこころ豊かに過ごせるまち（経年変化）



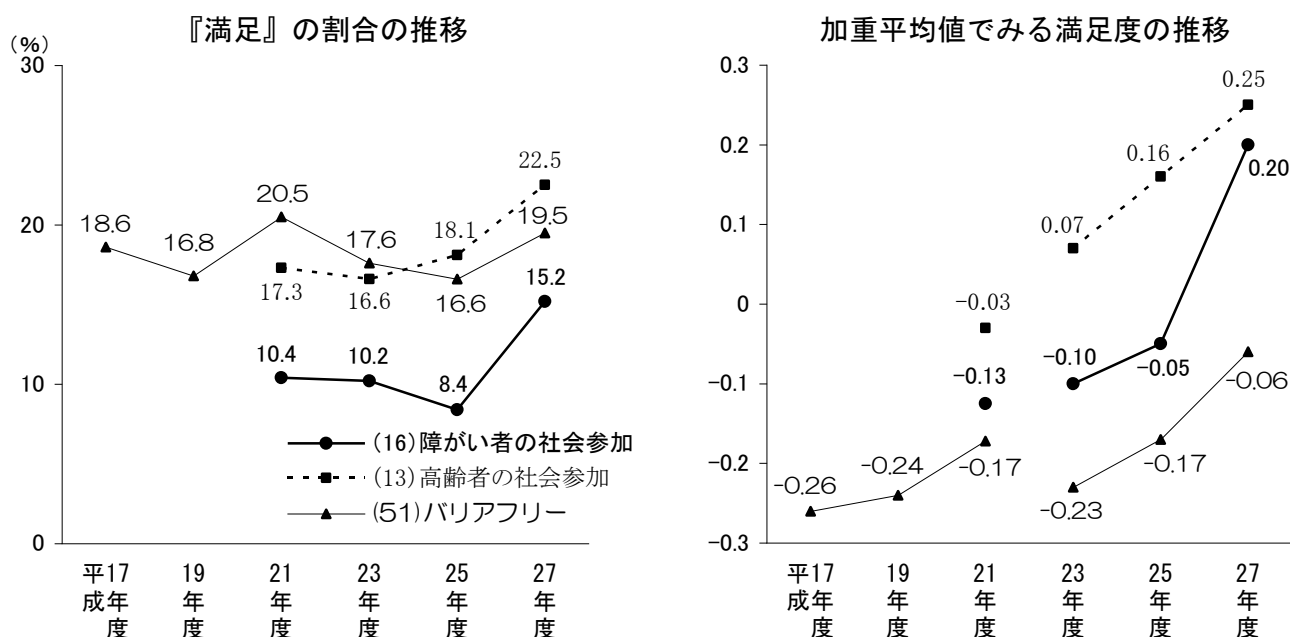
「個別目標Ⅰ－５ 自立とふれあいにより社会参加ができるまち」のうち、福祉サービスの３つについて、すべての施策項目で『満足』の割合は、平成21年度以降大きな傾向の変化はみられない一方、加重平均値は平成21年度と比べて上昇しています。（図Ⅰ－５－１）

図Ⅰ－５－１ 個別目標Ⅰ－５ 自立とふれあいにより社会参加ができるまち（１）（経年変化）



「個別目標Ⅰ－５ 自立とふれあいにより社会参加ができるまち」のうち、社会参加及びバリアフリーの３つについて、(16) 障がい者の社会参加に対する『満足』の割合は、平成25年度まで低下傾向にありましたが、平成27年度に上昇した一方、加重平均値は一貫して上昇傾向にあります。(13) 高齢者の社会参加は加重平均値が一貫して上昇しています。(51) バリアフリーに対する『満足』の割合は、平成23年度以降大きな傾向の変化はみられませんが、加重平均値は0を下回っているものの、平成23年度以降上昇傾向にあります。（図Ⅰ－５－２）

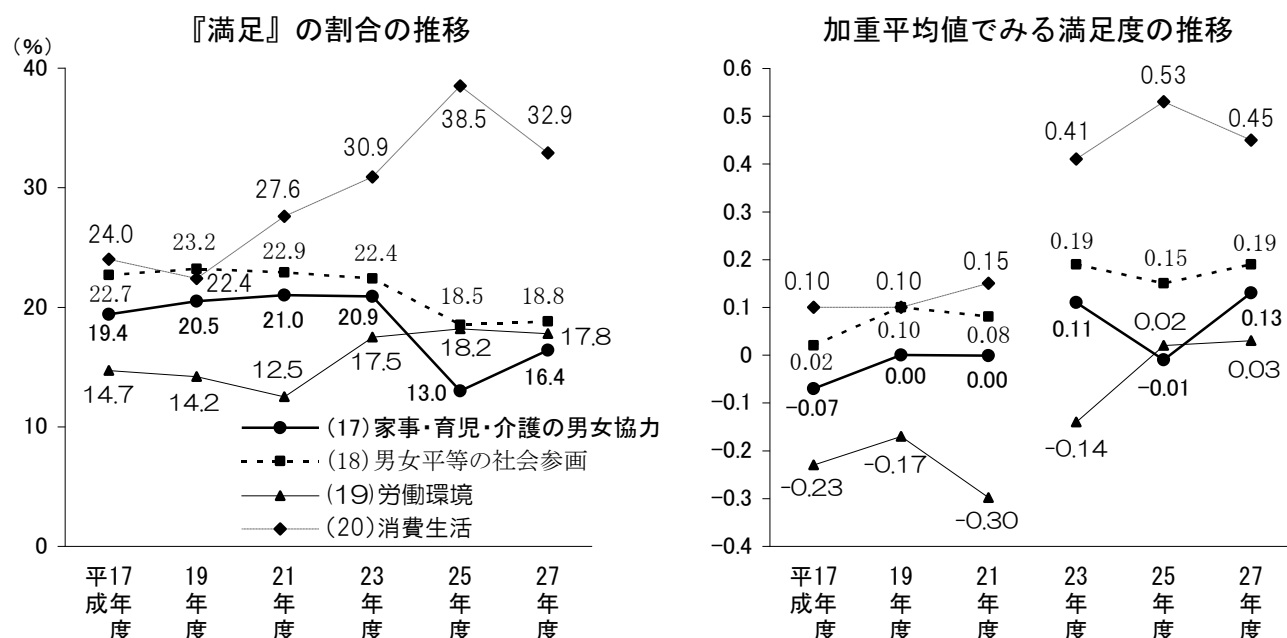
図Ⅰ－５－２ 個別目標Ⅰ－５ 自立とふれあいにより社会参加ができるまち（２）（経年変化）





「個別目標Ⅰ－6 すべての人が個性や能力を発揮して活躍するまち」について、(17) 家事・育児・介護の男女協力と(18) 男女平等の社会参画は、『満足』の割合は平成23年度以前と比較して平成27年度は低下している一方、加重平均値は平成27年度が最も高い値となっています。(20) 消費生活に対する『満足』の割合及び加重平均値は、どちらも最も評価が低かった平成19年度以降上昇傾向にありましたが、平成27年度は低下しています。(図Ⅰ－6)

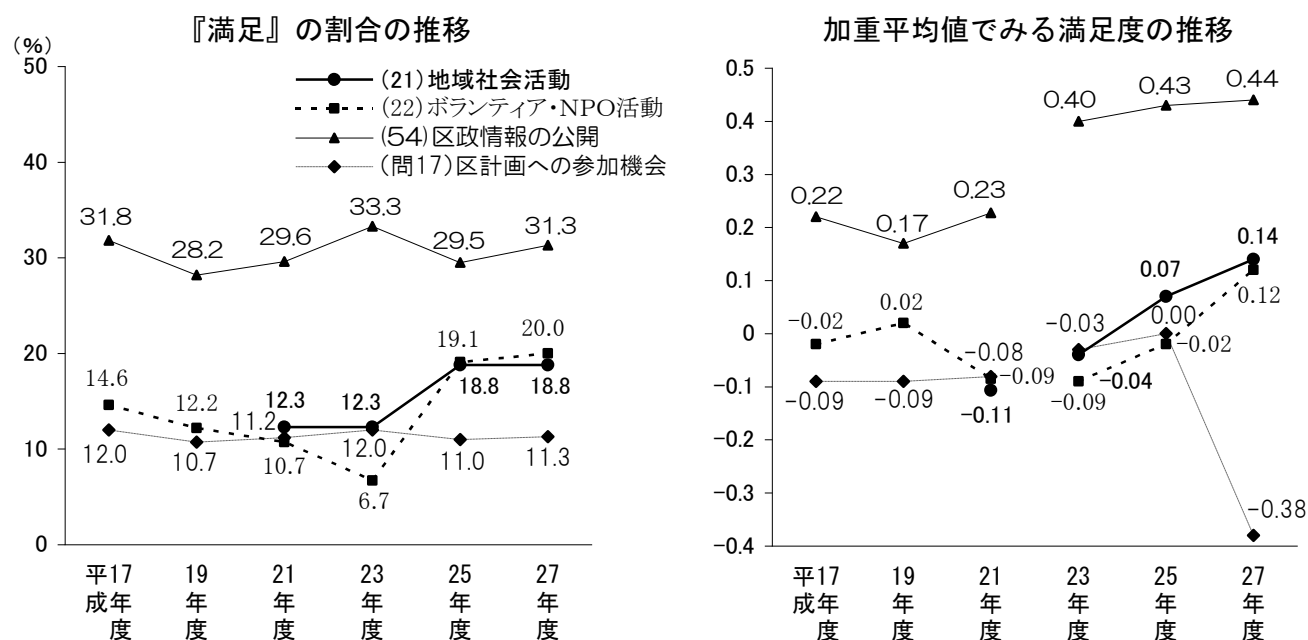
図Ⅰ－6 個別目標Ⅰ－6 すべての人が個性や能力を発揮して活躍するまち（経年変化）



## 2. 基本目標Ⅱ ころ豊かなふれあいと活力のあるまち

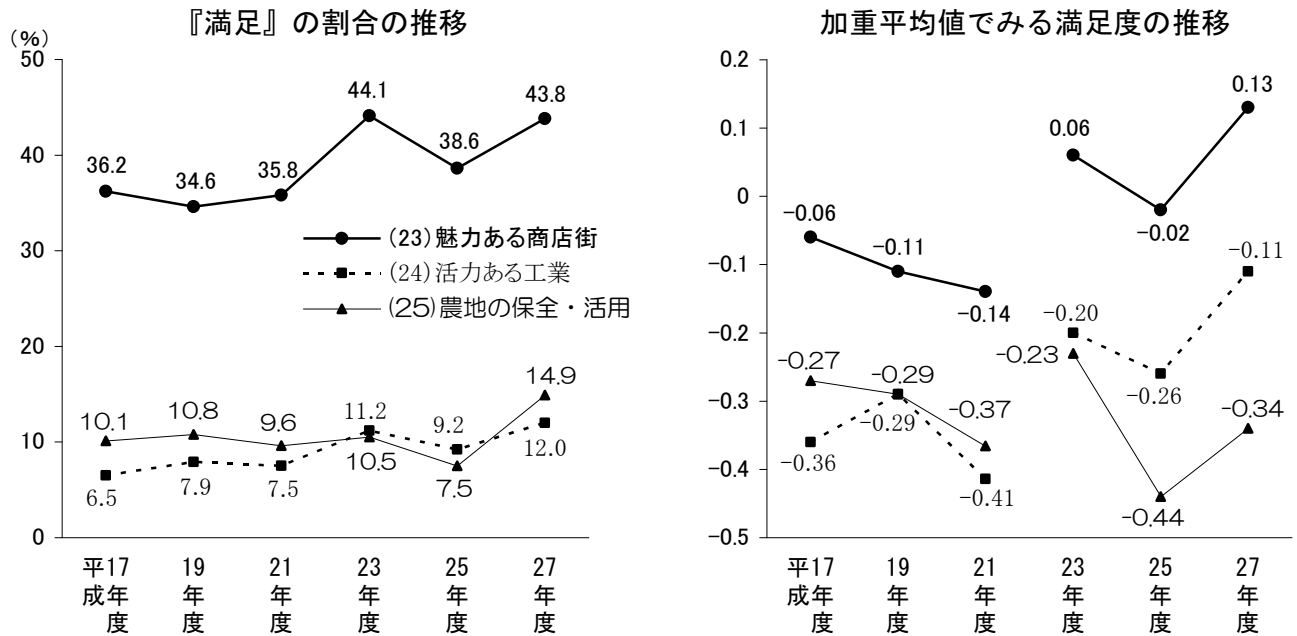
「個別目標Ⅱ－1 地域の課題を協働で解決するまち」について、(54) 区政情報の公開に対する『満足』の割合は、大きな傾向の変化はみられませんが、加重平均値は平成23年度以降わずかながら上昇傾向にあります。(問17) 区計画への参加機会に対する『満足』の割合及び加重平均値は、平成25年度までは大きな傾向の変化はみられませんでした、平成27年度の加重平均値は平成25年度と比べて低下しています。(図Ⅱ－1)

図Ⅱ－1 個別目標Ⅱ－1 地域の課題を協働で解決するまち（経年変化）



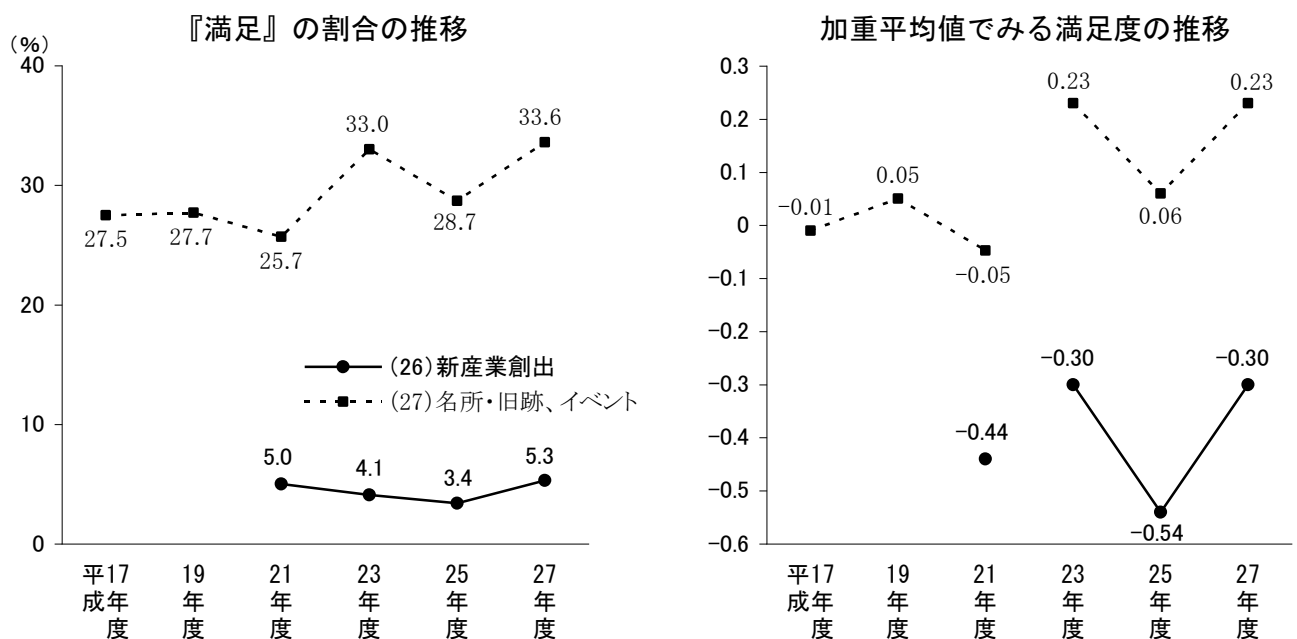
「個別目標Ⅱ－２ 産業が発展するまち」について、すべての施策項目で、『満足』の割合及び加重平均値に大きな傾向の変化はみられません。(24) 活力ある工業と (25) 農地の保全・活用の加重平均値は、すべての年度で0を下回って推移しています。(図Ⅱ－２)

図Ⅱ－２ 個別目標Ⅱ－２ 産業が発展するまち（経年変化）



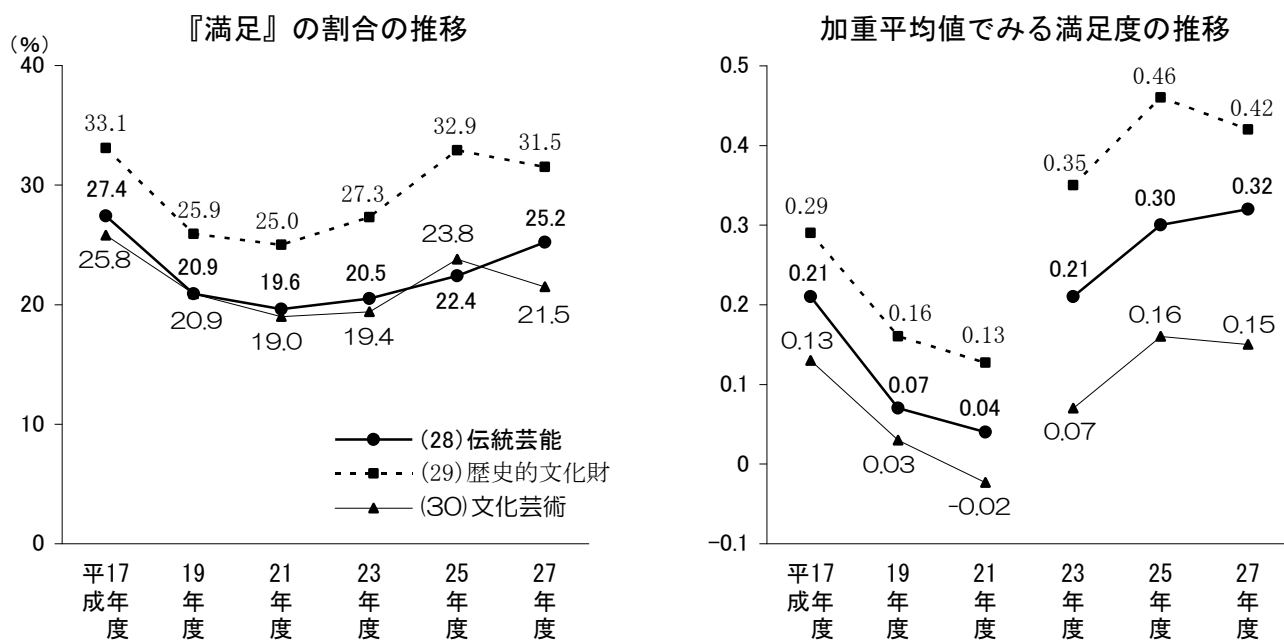
「個別目標Ⅱ－３ 地域資源を生かした新たな産業を創造するまち」について、すべての施策項目で、『満足』の割合及び加重平均値に大きな傾向の変化はみられません。(26) 新産業創出の加重平均値は、すべての年度で0を下回って推移しています。(図Ⅱ－３)

図Ⅱ－３ 個別目標Ⅱ－３ 地域資源を生かした新たな産業を創造するまち（経年変化）



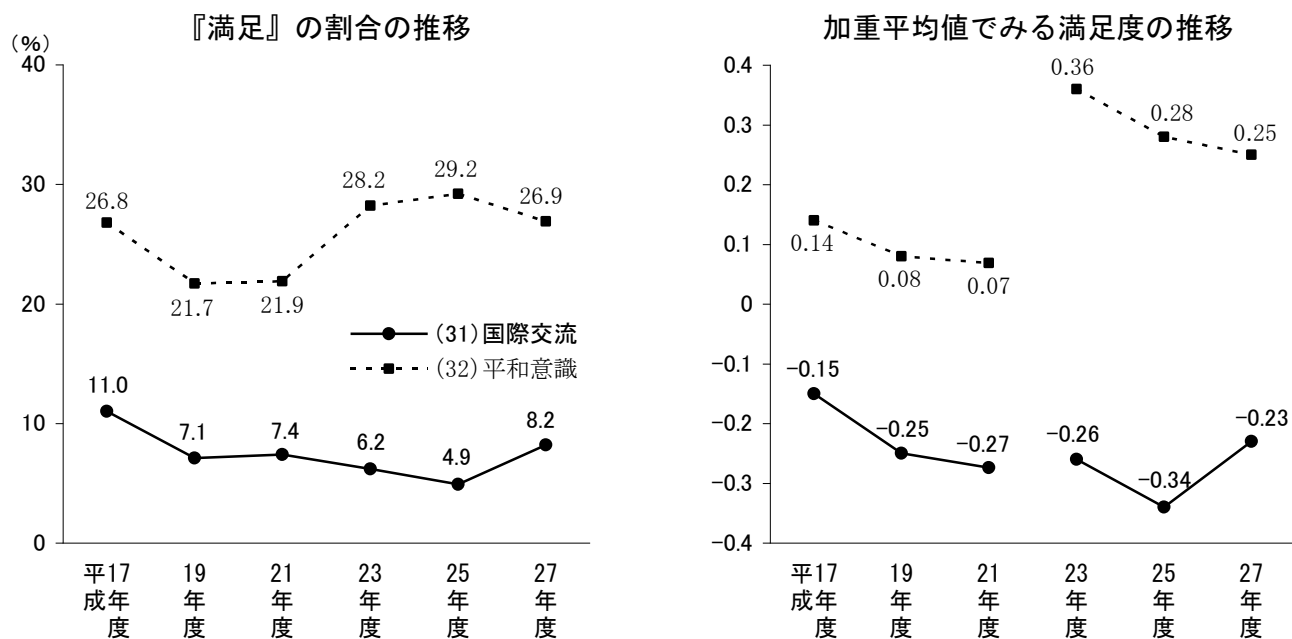
「個別目標Ⅱ－４ 豊かな地域文化をはぐくむまち」について、(28) 伝統芸能に対する『満足』の割合及び加重平均値は、どちらも最も評価が低かった平成21年度以降上昇傾向にあります。(29) 歴史的文化財と(30) 文化芸術に対する『満足』の割合及び加重平均値は、最も評価が低かった平成21年度以降上昇傾向にありましたが、平成27年度は低下しています。なお、(28) 伝統芸能と(30) 文化芸術に対する満足度は、平成27年度を除きどの年度も近い値となっている一方、加重平均値は(30) 文化芸術がすべての年度で(28) 伝統芸能を下回っています。(図Ⅱ－４)

図Ⅱ－４ 個別目標Ⅱ－４ 豊かな地域文化をはぐくむまち（経年変化）



「個別目標Ⅱ－５ 異なる文化や価値観を尊重しあい交流するまち」について、(31) 国際交流に対する『満足』の割合は、平成21年度以降低下傾向にありましたが、平成27年度は上昇しています。(32) 平和意識に対する『満足』の割合は、平成23年度以降大きな傾向の変化はみられない一方、加重平均値は平成23年度以降低下しています。(図Ⅱ－５)

図Ⅱ－５ 個別目標Ⅱ－５ 異なる文化や価値観を尊重しあい交流するまち（経年変化）

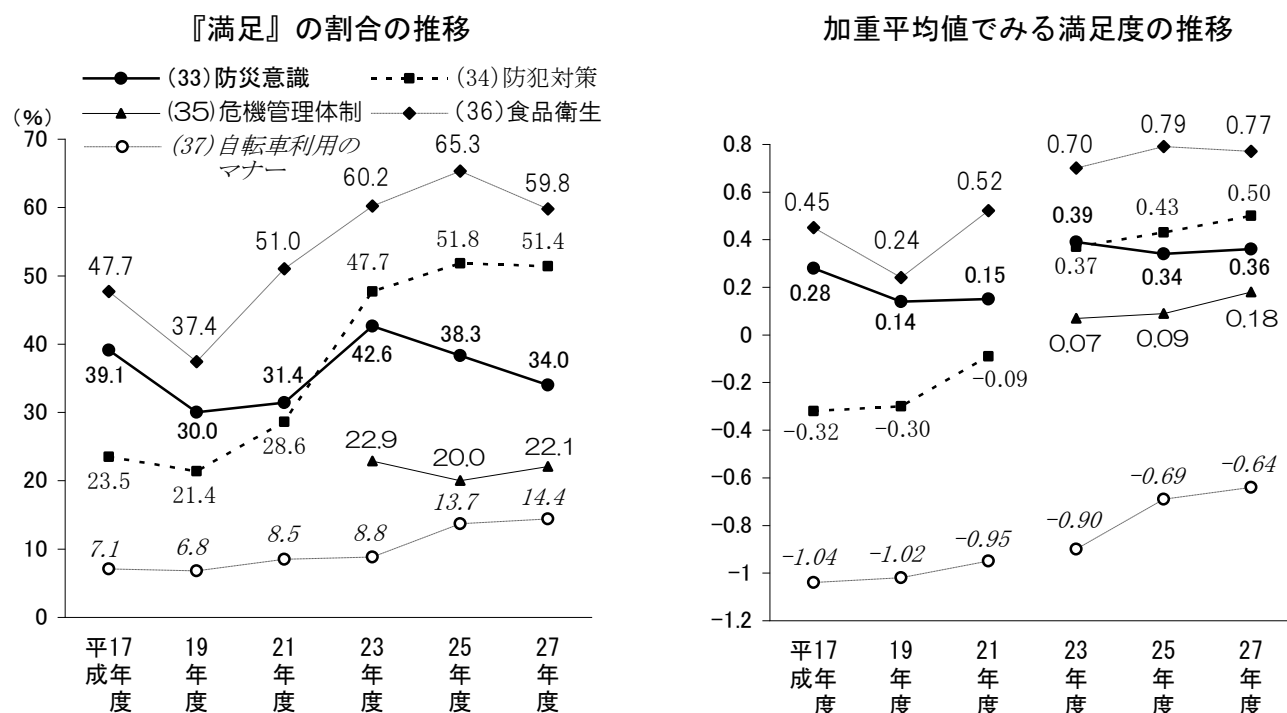


### 3. 基本目標Ⅲ 安全で安心なうるおいのあるまち

「個別目標Ⅲ－１ 安全安心活動に取り組むまち」について、(33) 防災意識に対する『満足』の割合は、平成23年度以降低下傾向にある一方、加重平均値に大きな傾向の変化はみられません。

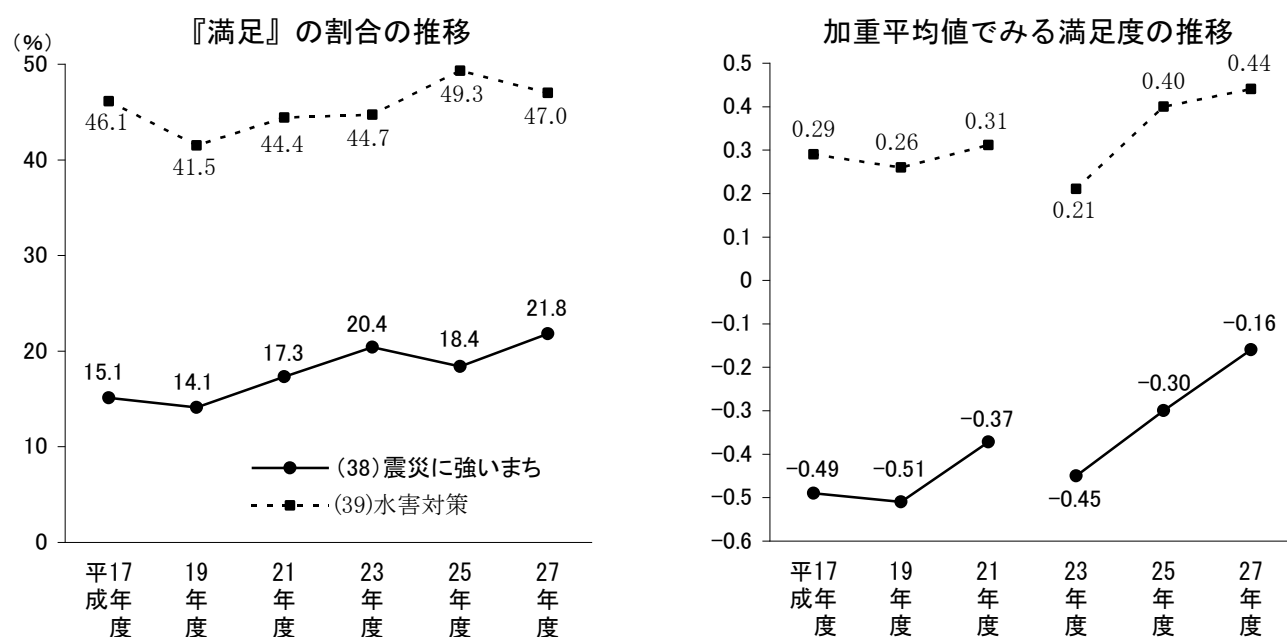
(34) 防犯対策と(35) 危機管理体制と(37) 自転車利用のマナーの加重平均値は、一貫して上昇傾向にあります。(図Ⅲ－１)

図Ⅲ－１ 個別目標Ⅲ－１ 安全安心活動に取り組むまち（経年変化）



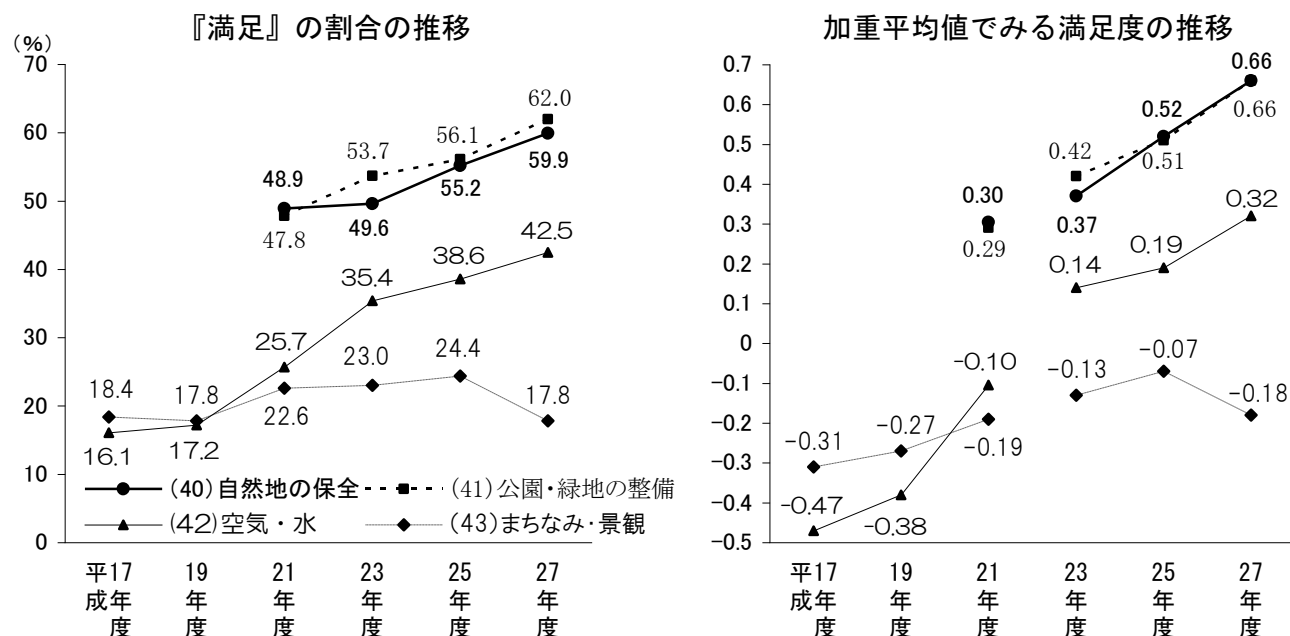
「個別目標Ⅲ－２ 災害に強く住み続けられるまち」について、(38) 震災に強いまちに対する『満足』の割合は平成27年度で最も高くなっており。加重平均値は、平成23年度以降上昇傾向にあります。(39) 水害対策に対する『満足』の割合は、4割台を推移し、加重平均値は平成23年度以降上昇傾向にあります。(図Ⅲ－２)

図Ⅲ－２ 個別目標Ⅲ－２ 災害に強く住み続けられるまち（経年変化）



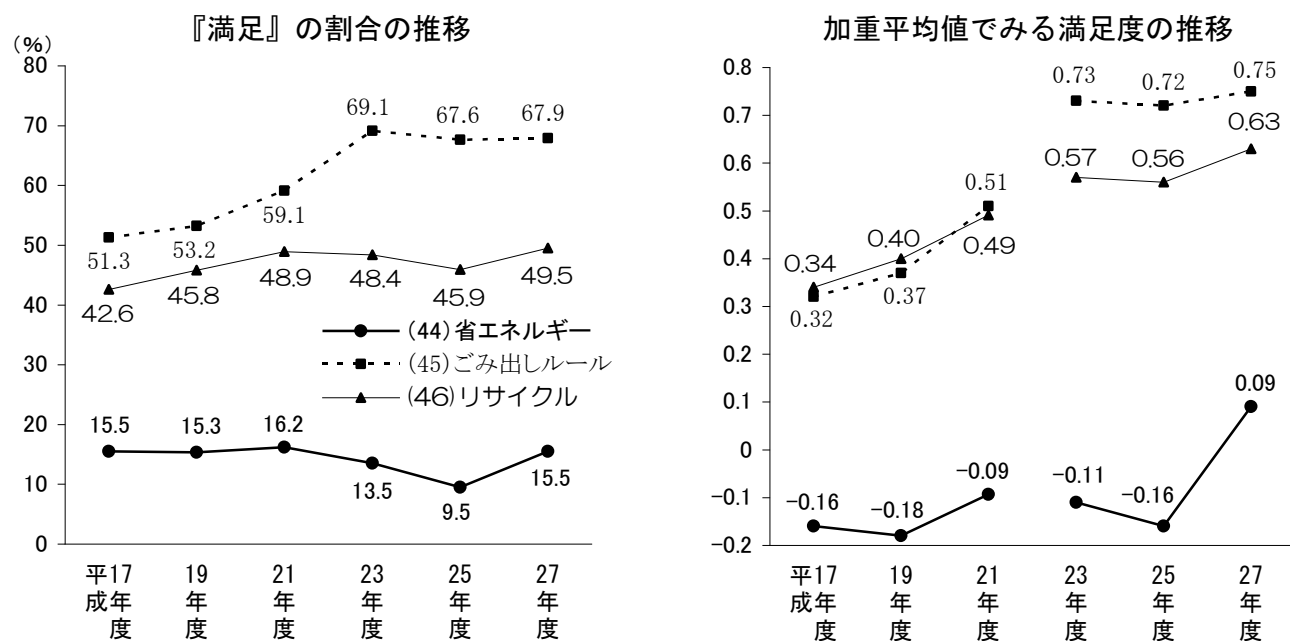
「個別目標Ⅲ－３ 地域の個性を生かした美しいまち」について、(43) まちなみ・景観を除き、すべての施策項目の『満足』の割合及び加重平均値は、一貫して上昇傾向にあります。(43) まちなみ・景観に対する『満足』の割合は、最も評価が低かった平成19年度以降上昇傾向にありましたが、平成27年度は低下しています。(図Ⅲ－３)

図Ⅲ－３ 個別目標Ⅲ－３ 地域の個性を生かした美しいまち（経年変化）



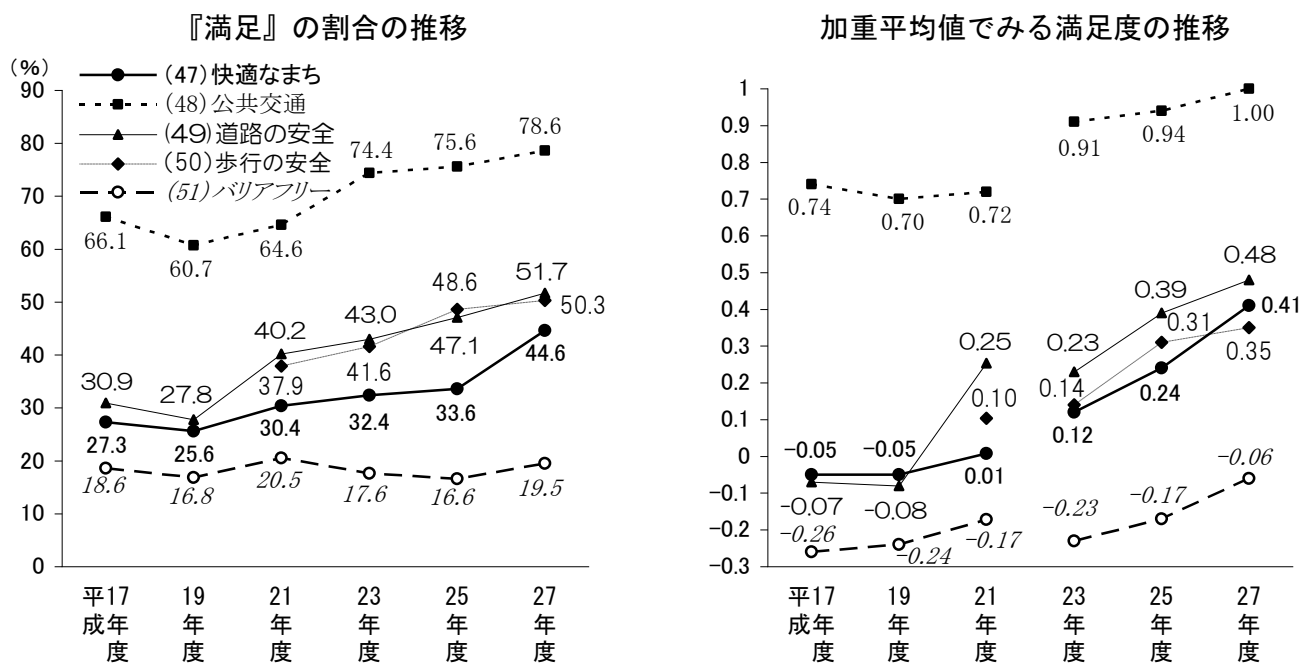
「個別目標Ⅲ－４ 環境を守り資源を大切に利用するまち」について、(44) 省エネルギーに対する『満足』の割合は、大きな傾向の変化はみられない一方、加重平均値は平成27年度に初めて0を超えています。(45) ごみ出しルールに対する『満足』の割合は、平成23年度まで上昇し、それ以降7割近くで推移しています。(46) リサイクルに対する『満足』の割合は、大きな傾向の変化はみられない一方、加重平均値はおおむね上昇傾向にあります。(図Ⅲ－４)

図Ⅲ－４ 個別目標Ⅲ－４ 環境を守り資源を大切に利用するまち（経年変化）



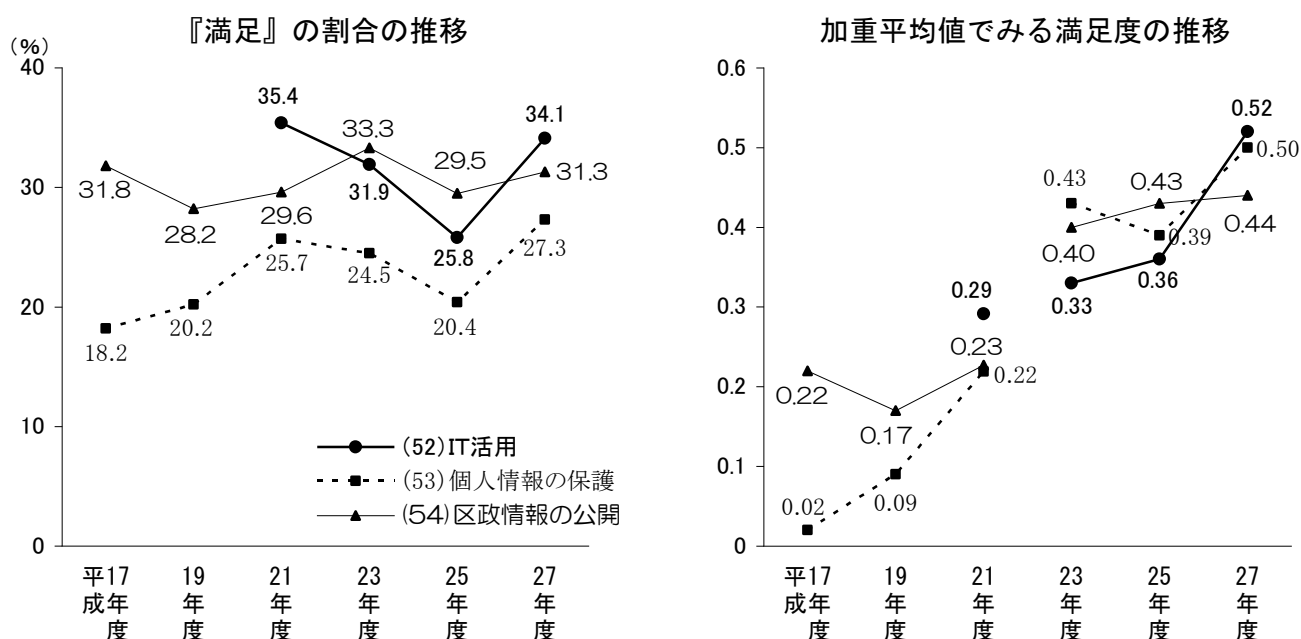
「個別目標Ⅲ－５ 暮らしに便利な道路・交通網があるまち」について、(47) 快適なまちと (48) 公共交通、(49) 道路の安全に対する『満足』の割合及び加重平均値は、最も評価が低かった平成19年度以降おおむね上昇傾向にあります。(50) 歩行の安全に対する『満足』の割合及び加重平均値は、一貫して上昇傾向にあります。(図Ⅲ－５)

図Ⅲ－５ 個別目標Ⅲ－５ 暮らしに便利な道路・交通網があるまち（経年変化）



「個別目標Ⅲ－６ 情報の保護と活用を図るまち」について、(52) IT活用に対する『満足』の割合は、平成25年度まで低下傾向にあり、平成27年度に上昇している一方、加重平均値は一貫して上昇傾向にあります。(53) 個人情報の保護に対する『満足』の割合及び加重平均値は、平成27年度で最も割合が高くなっています。(図Ⅲ－６)

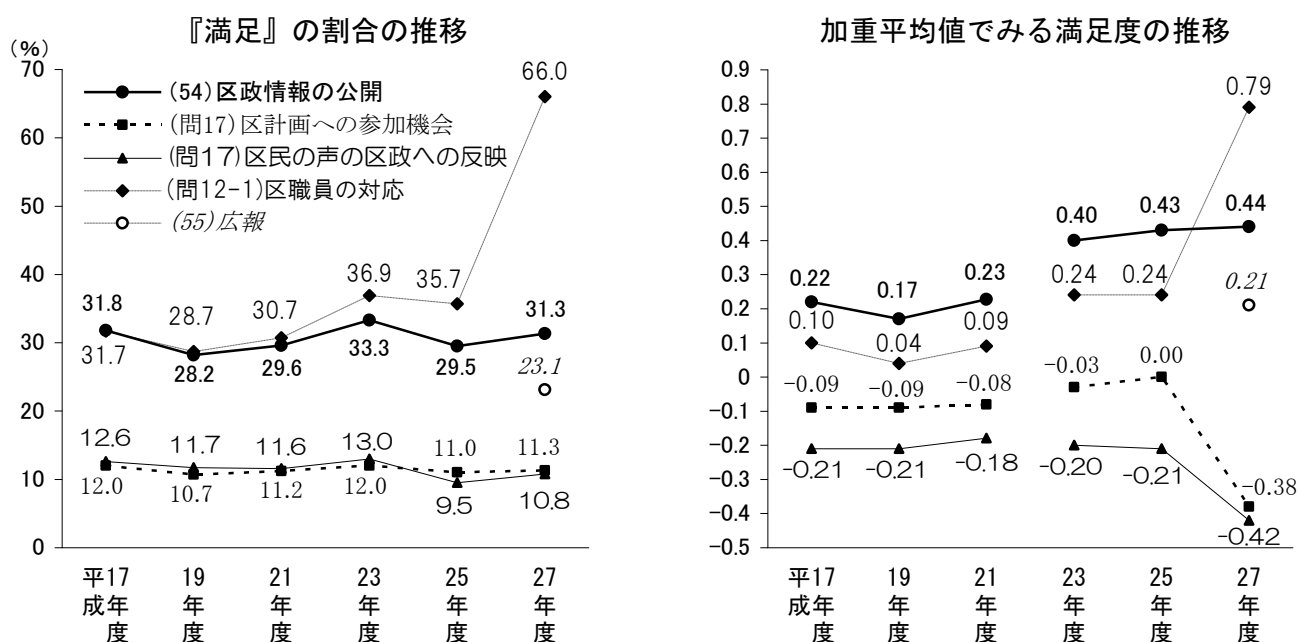
図Ⅲ－６ 個別目標Ⅲ－６ 情報の保護と活用を図るまち（経年変化）



#### 4. 計画推進のために

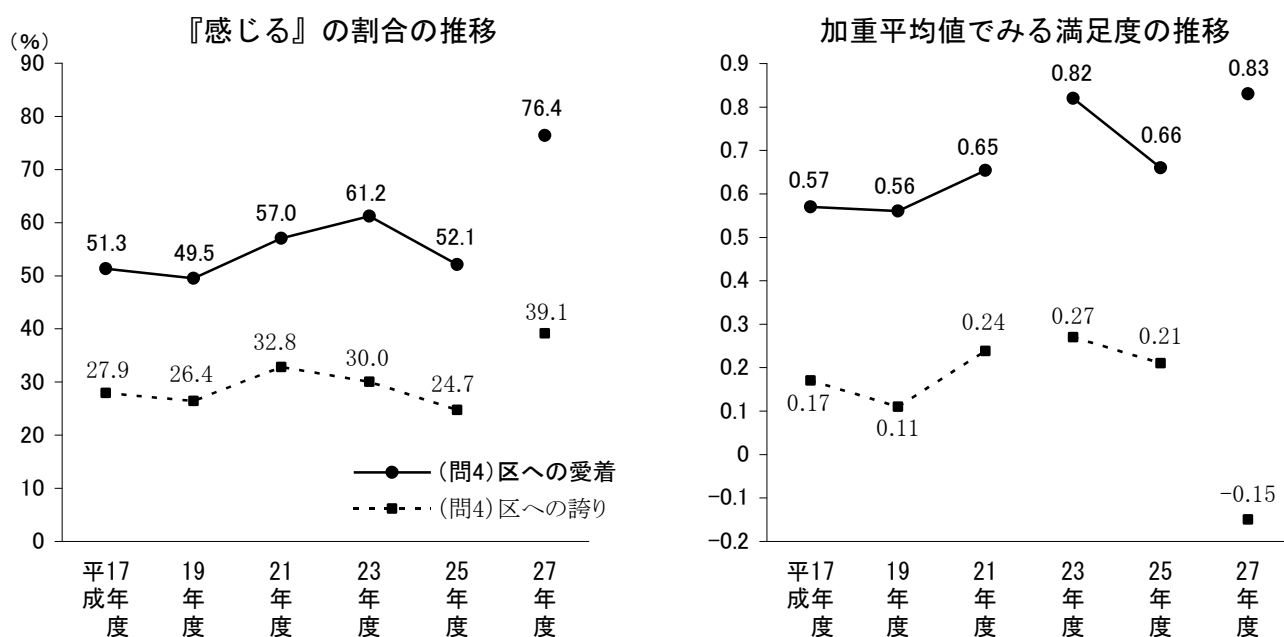
「計画推進のため」（今回調査で初めて質問した（55）広報を除く）について、（問17）区民の声の区政への反映に対する『満足』の割合は、大きな傾向の変化はみられませんが、平成27年度の加重平均値は平成25年度と比べて低下しています。（問12－1）区職員の対応について、平成25年度以前は全員に質問していましたが、平成27年度調査では区職員と「接する機会があった」と答えた方のみに質問しています。この平成27年度を除いて、（問12－1）区職員の対応に対する『満足』の割合及び加重平均値は、平成19年度以降おおむね上昇傾向にあります。（図Ⅳ－1）

図Ⅳ－1 計画推進のための施策項目（経年変化）



（問4）区への愛着・区への誇りの経年変化については、平成25年度以前は「どちらともいえない」と「わからない」の選択肢を加えて質問していましたが、今回調査ではこれら2つの選択肢を省いて質問しているため参考にとどまりますが、区への愛着・区への誇りを『感じる』の割合は、どちらも平成27年度で最も割合が高くなっている一方、区への誇りの加重平均値は平成25年度と比べて平成27年度で低下しています。（図Ⅳ－2）

図Ⅳ－2 区への愛着・区への誇り（経年変化）



表Ⅰ 基本目標Ⅰ のびやかに生きがいをもって暮らすまち

個別目標	施策項目	『満足』の割合(%)						加重平均値					
		平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年	平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年
I-1	子育て環境	30.9 －	32.1 ↗	31.1 ↘	37.3 ↗	34.9 ↘	35.7 ↗	0.09 －	0.19 ↗	0.17 ↘	0.45 ↗	0.49 ↗	0.49 →
I-1 I-5	児童福祉サービス	25.3 －	24.9 ↘	26.8 ↗	27.9 ↗	27.8 ↘	28.9 ↗	0.03 －	0.12 ↗	0.13 ↗	0.34 ↗	0.38 ↗	0.38 →
I-1	子どもの健全育成	17.4 －	16.3 ↘	18.4 ↗	22.4 ↗	25.6 ↗	25.8 ↗	-0.16 －	-0.18 ↘	-0.09 ↗	0.16 ↗	0.31 ↗	0.34 ↗
I-2	地域連携による子育て	20.3 －	21.0 ↗	22.3 ↗	27.0 ↗	26.6 ↘	27.1 ↗	-0.07 －	-0.06 ↗	0.01 ↗	0.27 ↗	0.32 ↗	0.44 ↗
I-2	学校教育の充実	－	－	－	－	－	24.2	－	－	－	－	－	0.35
I-2	学校施設の充実	－	－	－	－	－	25.7	－	－	－	－	－	0.35
I-2	青少年の健全育成	－	－	－	－	－	20.9	－	－	－	－	－	0.20
I-3	健康づくり	33.6 －	28.2 ↘	30.1 ↗	35.6 ↗	35.8 ↗	33.5 ↘	0.25 －	0.15 ↘	0.18 ↗	0.32 ↗	0.38 ↗	0.42 ↗
I-1 I-3	医療体制	40.0 －	28.4 ↘	35.5 ↗	37.3 ↗	45.8 ↗	47.1 ↗	0.21 －	-0.06 ↘	0.04 ↗	0.18 ↗	0.46 ↗	0.60 ↗
I-3 (Ⅲ-1再掲)	食品衛生	47.7 －	37.4 ↘	51.0 ↗	60.2 ↗	65.3 ↗	59.8 ↘	0.45 －	0.24 ↘	0.52 ↗	0.70 ↗	0.79 ↗	0.77 ↘
I-4	生涯学習	22.9 －	18.7 ↘	17.1 ↘	16.6 ↘	19.5 ↗	28.2 ↗	0.09 －	0.05 ↘	0.02 ↘	0.11 ↗	0.15 ↗	0.33 ↗
I-4	スポーツ	32.3 －	24.1 ↘	26.6 ↗	26.9 ↗	33.7 ↗	33.3 ↘	0.17 －	0.07 ↘	0.09 ↗	0.25 ↗	0.33 ↗	0.40 ↗
I-4	住居の広さ	36.5 －	32.7 ↘	32.1 ↘	34.8 ↗	39.8 ↗	34.1 ↘	-0.01 －	-0.10 ↘	-0.11 ↘	0.02 ↗	0.13 ↗	0.08 ↘
I-5	高齢者福祉サービス	36.6 －	30.4 ↘	25.5 ↘	31.4 ↗	29.1 ↘	32.4 ↗	0.27 －	0.13 ↘	0.05 ↘	0.32 ↗	0.31 ↘	0.46 ↗
I-5	障がい者福祉サービス	25.6 －	23.7 ↘	19.4 ↘	19.7 ↗	18.2 ↘	21.9 ↗	0.13 －	0.09 ↘	-0.01 ↘	0.16 ↗	0.17 ↗	0.33 ↗
I-5分離	障がい者の社会参加	－	－	10.4 －	10.2 ↘	8.4 ↘	15.2 ↗	－	－	-0.13 －	-0.10 ↗	-0.05 ↗	0.20 ↗
I-5分離	高齢者の社会参加	－	－	17.3 －	16.6 ↘	18.1 ↗	22.5 ↗	－	－	-0.03 －	0.07 ↗	0.16 ↗	0.25 ↗
I-5 (Ⅲ-5再掲)	バリアフリー	18.6 －	16.8 ↘	20.5 ↗	17.6 ↘	16.6 ↘	19.5 ↗	-0.26 －	-0.24 ↗	-0.17 ↗	-0.23 ↘	-0.17 ↗	-0.06 ↗
I-6	家事・育児・介護の男女協力	19.4 －	20.5 ↗	21.0 ↗	20.9 ↘	13.0 ↘	16.4 ↗	-0.07 －	0.00 ↗	0.00 ↘	0.11 ↗	-0.01 ↘	0.13 ↗
I-6	男女平等の社会参画	22.7 －	23.2 ↗	22.9 ↘	22.4 ↘	18.5 ↘	18.8 ↗	0.02 －	0.10 ↗	0.08 ↘	0.19 ↗	0.15 ↘	0.19 ↗
I-6	労働環境	14.7 －	14.2 ↘	12.5 ↘	17.5 ↗	18.2 ↗	17.8 ↘	-0.23 －	-0.17 ↗	-0.30 ↘	-0.14 ↗	0.02 ↗	0.03 ↗
I-6	消費生活	24.0 －	22.4 ↘	27.6 ↗	30.9 ↗	38.5 ↗	32.9 ↘	0.10 －	0.10 →	0.15 ↗	0.41 ↗	0.53 ↗	0.45 ↘

**太字** は平成17年～平成27年で最も高い値



表Ⅱ 基本目標Ⅱ ころ豊かなふれあいと活力のあるまち

個別目標	施策項目	『満足』の割合(%)						加重平均値					
		平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年	平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年
Ⅱ-1	地域社会活動	-	-	12.3 →	12.3 →	18.8 ↗	18.8 →	-	-	-0.11 →	-0.04 ↗	0.07 ↗	0.14 ↗
Ⅱ-1	ボランティア・NPO活動	14.6 →	12.2 ↘	10.7 ↘	6.7 ↘	19.1 ↗	20.0 ↗	-0.02 →	0.02 ↗	-0.09 ↘	-0.09 ↘	-0.02 ↗	0.12 ↗
Ⅱ-1 (Ⅲ-6再掲) (計画推進再掲)	区政情報の公開	31.8 →	28.2 ↘	29.6 ↗	33.3 ↗	29.5 ↘	31.3 ↗	0.22 →	0.17 ↘	0.23 ↗	0.40 ↗	0.43 ↗	0.44 ↗
Ⅱ-1 (計画推進再掲)	区計画への参加機会	12.0 →	10.7 ↘	11.2 ↗	12.0 ↗	11.0 ↘	11.3 ↗	-0.09 →	-0.09 →	-0.08 ↗	-0.03 ↗	0.00 ↗	-0.38 ↘
Ⅱ-2	魅力ある商店街	36.2 →	34.6 ↘	35.8 ↗	44.1 ↗	38.6 ↘	43.8 ↗	-0.06 →	-0.11 ↘	-0.14 ↘	0.06 ↗	-0.02 ↘	0.13 ↗
Ⅱ-2	活力ある工業	6.5 →	7.9 ↗	7.5 ↘	11.2 ↗	9.2 ↘	12.0 ↗	-0.36 →	-0.29 ↗	-0.41 ↘	-0.20 ↗	-0.26 ↘	-0.11 ↗
Ⅱ-2	農地の保全・活用	10.1 →	10.8 ↗	9.6 ↘	10.5 ↗	7.5 ↘	14.9 ↗	-0.27 →	-0.29 ↘	-0.37 ↘	-0.23 ↗	-0.44 ↘	-0.34 ↗
Ⅱ-3	新産業創出	-	-	5.0 →	4.1 ↘	3.4 ↘	5.3 ↗	-	-	-0.44 →	-0.30 ↗	-0.54 ↘	-0.30 ↗
Ⅱ-3	名所・旧跡、イベント	27.5 →	27.7 ↗	25.7 ↘	33.0 ↗	28.7 ↘	33.6 ↗	-0.01 →	0.05 ↗	-0.05 ↘	0.23 ↗	0.06 ↘	0.23 ↗
Ⅱ-4	伝統芸能	27.4 →	20.9 ↘	19.6 ↘	20.5 ↗	22.4 ↗	25.2 ↗	0.21 →	0.07 ↘	0.04 ↘	0.21 ↗	0.30 ↗	0.32 ↗
Ⅱ-4	歴史的文化財	33.1 →	25.9 ↘	25.0 ↘	27.3 ↗	32.9 ↗	31.5 ↘	0.29 →	0.16 ↘	0.13 ↘	0.35 ↗	0.46 ↗	0.42 ↘
Ⅱ-4	文化芸術	25.8 →	20.9 ↘	19.0 ↘	19.4 ↗	23.8 ↗	21.5 ↘	0.13 →	0.03 ↘	-0.02 ↘	0.07 ↗	0.16 ↗	0.15 ↘
Ⅱ-5	国際交流	11.0 →	7.1 ↘	7.4 ↗	6.2 ↘	4.9 ↘	8.2 ↗	-0.15 →	-0.25 ↘	-0.27 ↘	-0.26 ↗	-0.34 ↘	-0.23 ↗
Ⅱ-5	平和意識	26.8 →	21.7 ↘	21.9 ↗	28.2 ↗	29.2 ↗	26.9 ↘	0.14 →	0.08 ↘	0.07 ↘	0.36 ↗	0.28 ↘	0.25 ↘

太字は平成17年～平成27年で最も高い値

表Ⅲ 基本目標Ⅲ 安全で安心なうるおいのあるまち

個別目標	施策項目	『満足』の割合(%)						加重平均値					
		平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年	平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年
Ⅲ-1	防災意識	39.1 －	30.0 ↘	31.4 ↗	<b>42.6</b> ↗	38.3 ↘	34.0 ↘	0.28 －	0.14 ↘	0.15 ↗	<b>0.39</b> ↗	0.34 ↘	0.36 ↗
Ⅲ-1	防犯対策	23.5 －	21.4 ↘	28.6 ↗	47.7 ↗	<b>51.8</b> ↗	51.4 ↘	-0.32 －	-0.30 ↗	-0.09 ↗	0.37 ↗	0.43 ↗	<b>0.50</b> ↗
Ⅲ-1 (Ⅰ-3)	食品衛生	47.7 －	37.4 ↘	51.0 ↗	60.2 ↗	<b>65.3</b> ↗	59.8 ↘	0.45 －	0.24 ↘	0.52 ↗	0.70 ↗	<b>0.79</b> ↗	0.77 ↘
Ⅲ-1	危機管理体制	－	－	－	<b>22.9</b> －	20.0 ↘	22.1 ↗	－	－	－	0.07 －	0.09 ↗	<b>0.18</b> ↗
Ⅲ-1	自転車利用のマナー	7.1 －	6.8 ↘	8.5 ↗	8.8 ↗	13.7 ↗	<b>14.4</b> ↗	-1.04 －	-1.02 ↗	-0.95 ↗	-0.90 ↗	-0.69 ↗	<b>-0.64</b> ↗
Ⅲ-2	震災に強いまち	15.1 －	14.1 ↘	17.3 ↗	20.4 ↗	18.4 ↗	<b>21.8</b> ↗	-0.49 －	-0.51 ↘	-0.37 ↗	-0.45 ↘	-0.30 ↗	<b>-0.16</b> ↗
Ⅲ-2	水害対策	46.1 －	41.5 ↘	44.4 ↗	44.7 ↗	<b>49.3</b> ↗	47.0 ↘	0.29 －	0.26 ↘	0.31 ↗	0.21 ↘	0.40 ↗	<b>0.44</b> ↗
Ⅲ-3分離	自然地の保全	－	－	48.9 －	49.6 ↗	55.2 ↗	<b>59.9</b> ↗	－	－	0.30 －	0.37 ↗	0.52 ↗	<b>0.66</b> ↗
Ⅲ-3分離	公園・緑地の整備	－	－	47.8 －	53.7 ↗	56.1 ↗	<b>62.0</b> ↗	－	－	0.29 －	0.42 ↗	0.51 ↗	<b>0.66</b> ↗
Ⅲ-3	空気・水	16.1 －	17.2 ↗	25.7 ↗	35.4 ↗	38.6 ↗	<b>42.5</b> ↗	-0.47 －	-0.38 ↗	-0.10 ↗	0.14 ↗	0.19 ↗	<b>0.32</b> ↗
Ⅲ-3	まちなみ・景観	18.4 －	17.8 ↘	22.6 ↗	23.0 ↗	<b>24.4</b> ↗	17.8 ↘	-0.31 －	-0.27 ↗	-0.19 ↗	-0.13 ↗	<b>-0.07</b> ↗	-0.18 ↘
Ⅲ-4	省エネルギー	15.5 －	15.3 ↘	<b>16.2</b> ↗	13.5 ↘	9.5 ↘	15.5 ↗	-0.16 －	-0.18 ↘	-0.09 ↗	-0.11 ↘	-0.16 ↘	<b>0.09</b> ↗
Ⅲ-4	ごみ出しルール	51.3 －	53.2 ↗	59.1 ↗	<b>69.1</b> ↗	67.6 ↘	67.9 ↗	0.32 －	0.37 ↗	0.51 ↗	0.73 ↗	0.72 ↘	<b>0.75</b> ↗
Ⅲ-4	リサイクル	42.6 －	45.8 ↗	48.9 ↗	48.4 ↘	45.9 ↘	<b>49.5</b> ↗	0.34 －	0.40 ↗	0.49 ↗	0.57 ↗	0.56 ↘	<b>0.63</b> ↗
Ⅲ-5	快適なまち	27.3 －	25.6 ↘	30.4 ↗	32.4 ↗	33.6 ↗	<b>44.6</b> ↗	-0.05 －	-0.05 →	0.01 ↗	0.12 ↗	0.24 ↗	<b>0.41</b> ↗
Ⅲ-5	公共交通	66.1 －	60.7 ↘	64.6 ↗	74.4 ↗	75.6 ↗	<b>78.6</b> ↗	0.74 －	0.70 ↘	0.72 ↗	0.91 ↗	0.94 ↗	<b>1.00</b> ↗
Ⅲ-5分離	道路の安全	30.9 －	27.8 ↘	40.2 ↗	43.0 ↗	47.1 ↗	<b>51.7</b> ↗	-0.07 －	-0.08 ↘	0.25 ↗	0.23 ↘	0.39 ↗	<b>0.48</b> ↗
Ⅲ-5分離	歩行の安全	－	－	37.9 －	41.6 ↗	48.6 ↗	<b>50.3</b> ↗	－	－	0.10 －	0.14 ↗	0.31 ↗	<b>0.35</b> ↗
Ⅲ-5 (Ⅰ-5)	バリアフリー	18.6 －	16.8 ↘	<b>20.5</b> ↗	17.6 ↘	16.6 ↘	19.5 ↗	-0.26 －	-0.24 ↗	-0.17 ↗	-0.23 ↘	-0.17 ↗	<b>-0.06</b> ↗
Ⅲ-6	IT活用	－	－	<b>35.4</b> －	31.9 ↘	25.8 ↘	34.1 ↗	－	－	0.29 －	0.33 ↗	0.36 ↗	<b>0.52</b> ↗
Ⅲ-6	個人情報の保護	18.2 －	20.2 ↗	25.7 ↗	24.5 ↘	20.4 ↘	<b>27.3</b> ↗	0.02 －	0.09 ↗	0.22 ↗	0.43 ↗	0.39 ↘	<b>0.50</b> ↗
Ⅲ-6 (Ⅱ-1) (計画推進)	区政情報の公開	31.8 －	28.2 ↘	29.6 ↗	<b>33.3</b> ↗	29.5 ↘	31.3 ↗	0.22 －	0.17 ↘	0.23 ↗	0.40 ↗	0.43 ↗	<b>0.44</b> ↗

**太字** は平成17年～平成27年で最も高い値

表Ⅳ 計画推進のために

個別目標	施策項目	『満足』の割合(%)						加重平均値					
		平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年	平成 17年	19年	21年	23年	25年	27年
計画推進 (Ⅲ-6再掲) (Ⅱ-1)	区政情報の公開	31.8	28.2	29.6	<b>33.3</b>	29.5	31.3	0.22	0.17	0.23	0.40	0.43	<b>0.44</b>
		-	↘	↗	↗	↘	↗	-	↘	↗	↗	↗	↗
計画推進 (Ⅱ-1)	区計画への参加機会	<b>12.0</b>	10.7	11.2	<b>12.0</b>	11.0	11.3	-0.09	-0.09	-0.08	-0.03	<b>0.00</b>	-0.38
		-	↘	↗	↗	↘	↗	-	→	↗	↗	↗	↘
計画推進 (外)	区民の声の区政への反映	12.6	11.7	11.6	<b>13.0</b>	9.5	10.8	-0.21	-0.21	<b>-0.18</b>	-0.20	-0.21	-0.42
		-	↘	↘	↗	↘	↗	-	→	↗	↘	↘	↘
計画推進 (外)	区職員の対応	31.7	28.7	30.7	36.9	35.7	<b>66.0</b>	0.10	0.04	0.09	0.24	0.24	<b>0.79</b>
		-	↘	↗	↗	↘	↗	-	↘	↗	↗	→	↗
計画推進 (外)	広報手段の活用	-	-	-	-	-	23.1	-	-	-	-	-	0.21
計画推進 (外)	区への愛着	51.3	49.5	57.0	61.2	52.1	<b>76.4</b>	0.57	0.56	0.65	0.82	0.66	<b>0.83</b>
		-	↘	↗	↗	↘	↗	-	↘	↗	↗	↘	↗
計画推進 (外)	区への誇り	27.9	26.4	32.8	30.0	24.7	<b>39.1</b>	0.17	0.11	0.24	<b>0.27</b>	0.21	-0.15
		-	↘	↗	↘	↘	↗	-	↘	↗	↗	↘	↘